<問題-Ⅳ-(2):都市計画及び地方計画>

- 1. ストラクチャープラン(Structure Plan)、ローカルプラン(Local Plan)、ユニタリーディベロップメントプラン(Unitary Development Plan)の3つのマスタープランを策定する都市計画制度をもつ国として正しいものを $a \sim d$ のなかから選びなさい。
 - a. アメリカ
 - b. イギリス
 - c. ドイツ
 - d. フランス
- 2. 日本の都市計画制度が確立した、1919 年制定の都市計画法及び市街地建築物法に関する 記述のうち、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 都市計画区域の導入
 - b. 都市計画決定による計画機能の確立
 - c. 市街地再開発事業の制度化
 - d. 地域地区制度の導入
- 3. 国土形成計画に関する記述のうち、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 国土形成計画は、全国計画と広域地方計画からなる。
 - b. 第4次まで策定された全国総合開発計画にかわる計画である。
 - c. 全国計画では、明日の国土をつくるための5つの戦略目標を掲げている。
 - d. 広域地方計画は、市町村からの提案を踏まえて策定する。
- 4. 都市計画法に関する記述のうち、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 都道府県は、都市計画区域について概ね 10 年毎に、都市計画に関する基礎調査を 行う。
 - b. 都市計画区域において促進区域を定めることができる。
 - c. 都市計画区域において被災市街地復興促進地域を定めることができる。
 - d. 都市計画区域において遊休土地転換利用促進地区を定めることができる。

- 5. 都市計画運用指針における都市計画区域マスタープランの記述のうち、誤っているもの を a~d のなかから選びなさい。
 - a. 一体の都市として整備、開発及び保全すべき区域として定められる都市計画区域を 対象として、区域区分をはじめとした都市計画の基本的な方針を定める。
 - b. 都道府県が、一市町村を超える広域的見地から定める。
 - c. 都市計画区域マスタープランは、概ね 10 年後の都市の姿を展望したうえで、都市 計画の基本的方向は定められることが望ましい。
 - d. 市街化区域のうち、概ね 10 年以内に市街化を図るべき区域に関連する事項については 10 年後の将来予測を行った上で定められることが望ましい。
- 6. 区域区分制度に関する記述のうち、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 区域区分とは、市街化区域と市街化調整区域と区分する土地利用規制制度のことである。
 - b. 区域区分の要否の判定は、①市街地の拡大の可能性、②良好な環境を有する市街地の形成、③緑地等自然的環境の整備又は保全への配慮の視点から行われることが望ましい。
 - c. 市街化区域は、既に市街地を形成している区域及び概ね 10 年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域である。
 - d. 区域区分を指定した場合、その廃止はできない。
- 7. 都市計画運用指針において準都市計画区域に含むべきではない土地の区域の記述のうち、 誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 保安林
 - b. 国立公園
 - c. 自然保全地域の特別地区
 - d. 農業振興地域
- 8. 政策対応型都市計画運用指針の「C.環境負荷の小さな都市の構築」のための対応策として位置付けている記述のうち、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. コンパクトな都市の推進
 - b. 円滑な都市交通に配慮した都市の実現
 - c. 水循環・物質循環に配慮した都市の実現
 - d. 産業構造の変化に対応した都市の実現

- 9. 集約型都市構造を実現するための都市交通施策に関する記述のうち、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 都市計画道路の選択と集中による整備戦略を構築する。
 - b. 市街地内の放射道路の自動車交通の抑制に影響を及ぼす環状道路の整備を推進する。
 - c. 都市空間の効率的・効果的な利活用及び管理のため、道路整備と沿道整備を一体的 に実施する。
 - d. 主要な交差点の立体化など交差点構造の工夫によるアクセス機能の強化を図る。
- 10. 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律に基づく公共交通円滑化基準に 関する記述のうち、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 移動等円滑化された経路と公共用通路の出入口の幅は 90cm 以上であること。ただし、構造上の理由によりやむを得ない場合は 80cm 以上とすることができる。
 - b. エレベーターは、かごが到着する階並びにかご及び昇降路の出入口の戸の閉鎖を音 声により知らせる設備が設けられていること。
 - c. 通路に段差を設ける場合は、段鼻の突き出しを設けている構造であること。
 - d. エスカレーターには、行き先及び昇降方向を音声により知らせる設備を設けなければならない。
- 11. 駐車場の整備を積極的に推進することが望ましい地区に関する記述のうち、誤っている ものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 閑静な環境を持つ低層住居専用地区
 - b. パークアンドライド等の交通結節機能を強化すべき鉄道駅等の周辺地区
 - c. 商業・業務地区等で都市機能が集積し、自動車交通が輻輳している地区
 - d. フリンジパーキングを設置すべき中心市街地外縁地区
- 12. 立体道路制度の適用が可能な道路として、正しいものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 新たに整備する駅前広場
 - b. 整備済みの自動車専用道路
 - c. 新たに整備するペデストリアンデッキ
 - d. 改築する区画街路

- 13. 土地区画整理事業の活用のあり方に関する記述のうち、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 既成市街地の土地区画整理事業においても積極的に民間活力の活用を図ることが 望ましい。
 - b. 地方公共団体施行の土地区画整理事業についても、地方公共団体と住民との両者が 一体となって取り組むことが望ましい。
 - c. 地区特性や事業目的によっては、設計の概要等についての技術的基準の範囲を超え て弾力的に運用を図ることも必要である。
 - d. 個人及び組合施行の土地区画整理事業は、より一層の経営意識を持って、保留地処分の確実性や事業施行期間の長期化に伴う金利負担等について十分な検討を行うことが必要である。
- 14. 都市再開発法による第二種市街地再開発事業の施行者になりうるものとして、正しいものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 地方住宅供給公社
 - b. 市街地再開発組合
 - c. 首都高速道路株式会社
 - d. 土地開発公社
- 15. 流通業務市街地の整備に関する法律に関する記述のうち、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 流通業務団地に関する都市計画は、道路、自動車駐車場その他の施設に関する都市 計画が定められている場合においては、その都市計画に適合するように定める。
 - b. 流通業務団地造成事業は、必ずしも都市計画事業として施行する必要は無い。
 - c. 流通業務団地造成事業は、地方公共団体又は独立行政法人都市再生機構が施行する。
 - d. 流通業務団地造成事業の造成敷地等の処分価額は、類地等の時価を基準とし、かつ、 当該造成敷地等の取得及び造成又は整備に要する費用並びに当該造成敷地等の位 置、品位及び用途を勘案して決定するように定めなければならない。

- 16. 郊外市街地のスマートシュリンクのあり方に関する記述のうち、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 一定の整備水準を有する郊外市街地は適切な低密度化へ誘導する。
 - b. 整備水準の高くない郊外市街地では、都市的土地利用からみどり空間への土地利用 転換を図る。
 - c. 住宅用地については、一定の居住環境を維持しつつ拡大していく。
 - d. スマートシュリンクの推進にあたっては、地球環境問題や都市経営、良質な住宅ストックの形成等を勘案した意義や公共性を明らかにする必要がある。
- 17. 都市公園法による都市公園に関する記述のうち、正しいものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 都市公園は都市計画決定された公園である。
 - b. 国立公園は都市公園である。
 - c. 緑地保全地域は都市公園ではない。
 - d. 東京ディズニーランドは都市公園である。
- 18. 都市の緑の保全や緑化に関する制度に関する記述のうち、正しいものを a~d のなかから 選びなさい。
 - a. 市民緑地は、都道府県が指定することができる。
 - b. 緑地管理機構は都市公園の管理を行う。
 - c. 事前に許可を受ければ、特別緑地保全地区において宅地の造成を行うことができる。
 - d. 緑地協定には、緑地協定区域内の植栽する樹木の種類を定めることができない。
- 19. 次に示す緑地に関する区域とその関連法の記述のうち、正しいものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 風致地区 都市緑地法
 - b. 緑地保全地域 都市計画法
 - c. 自然公園 自然公園法
 - d. 市民農園 生産緑地法

- 20. 景観法により定めることができるもののうち、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 景観重要公共施設
 - b. 歷史的風致形成建造物
 - c. 景観重要樹木
 - d. 準景観地区